

<令和4年度>

2022

柏尾町内会 定期総会議案書

開催日時： 令和4年4月24日 午後1時から

開催場所： 議案書各戸配布 書面表決

一般会員： 987世帯 2,170名

組数： 103組

特別会員： 13事業所 (順不同)

株式会社 ブリヂストン 横浜工場

山崎製パン株式会社 横浜第一工場

ポーク化成工業株式会社 横浜研究所

森紙業株式会社 関東事業所

長沼紙器印刷株式会社

有限会社 戸塚昇光社

有限会社 江橋住宅総合サービス

アマカンパニー

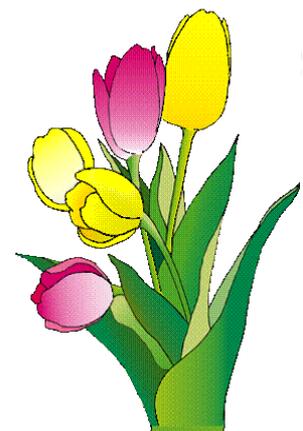
そば処 やぶ忠

社会福祉法人 豊会 柏尾スマイル保育園

のびのび学童保育所

有限会社 工藤紙業

グループホーム ひかり横浜戸塚



『書面表決書』の記入方法について

<記入例>

重要:各戸1枚

書面表決書

柏尾町内会

議案毎に、賛成人数／反対人数／保留人数をご記入下さい。

世帯会員数は、家族会員をも含めて下記『会員氏名』に書かれた人数を記入して下さい。

議案毎に、賛成人数／反対人数／保留人数をご記入下さい。

議案毎に、賛成人数／反対人数／保留人数をご記入下さい。

議案2 令和4-5年度役員 の提案

賛成	反対	保留	世帯会員数
3人	1人	0人	4人

議案3 令和4年度事業計画(案)・収支予算(案)

賛成	反対	保留	世帯会員数
3人	0人	1人	同上

【ご意見】

【ご意見】(※自由記入欄)

組番号 100-1 組 (不明時、未記入可)

住所 横浜市戸塚区 柏尾町1-1

会員氏名 (※家族会員は中学生以上をご記入下さい)

柏尾 英児	印	柏尾
柏尾 ビー子	印	柏尾
柏尾 推美	印	柏尾
柏尾 出太郎	印	柏尾
	印	
	印	

※本書は、4/22までに組長へご提出ください(定期総会後の提出は無効票となります)。

住所と氏名は、必ずご記入下さい。

家族会員の方も1票を有します、家族会員のご氏名もご記入下さい。

※柏尾町内会の会員であることが不明な書面表決書は、無効扱いとなります。

ご協力の程、
よろしくお願ひいたします。

令和4年度 柏尾町内会定期総会 議案目次

第1号議案 　：　令和3年度事業実績報告・収支決算報告・会計監査報告

- 1 令和3年度 事業報告
 - (1) 第一部会報告
 - (2) 第二部会報告
 - (3) 第三部会報告
 - 2 令和3年度 収支決算報告
 - 3 令和3年度 会計監査報告
- 以上 書面表決（議案1）

第2号議案 　：　令和4－5年度役員の提案

- 4 令和4-5年度 役員 の 提案
- 以上 書面表決（議案2）

第3号議案 　：　令和4年度事業計画（案）・収支予算（案）

- 5 令和4年度 事業方針案提案
 - 6 令和4年度 収支予算案提案
- 以上 書面表決（議案3）

令和3年度 柏尾町内会 事業報告

議案1

- 令和3年度も第一、第二、第三部会を中心とした活動が町内会全体の各種事業を牽引しました。しかし、多くの活動が令和元年末から発生した新型コロナウイルス感染拡大のため、昨年に引き続き中止或いは延期という事態に追い込まれてしまいました。
- 第一部会は、地域での各種行事を運営する部門として、婦人部、子ども会、青年会の協力の下、工夫を凝らして開催努力を行いました。しかしコロナ禍のため、大人のインディアカ大会や納涼盆踊り大会の中止を始め、地域で最大のイベントである秋季レク大会も中止となってしまいました。そのため代わりに行われたボーダーラインウォークにはたくさんの会員が参加し、楽しい時間を過ごすことが出来ました。また「柏尾町内会インディアカクラブ」は感染防止対策を取りながらも若い世代を中心に練習会を継続しましたが参加人員の減少は止むを得ない状況でした。
- 第二部会は「文化面」での会員の繋がりを強化するという役割を担い、平成23年秋からスタートした「柏尾ぶらりサロン」は100回を迎える地域に根付いた学びと親睦の場になっています。しかし、これもコロナ禍で休止状態が続いてしまいました。更に平成28年にスタートした「柏尾町文化祭」は、素晴らしい才能を持った会員の方々の作品を集めて「第6回」の開催を迎えました。しかし、これも昨年に引き続き会館での展示会は中止となりましたが「誌上発表会」形式での開催に切り替え、令和4年5月末に冊子の発行準備を進めています。
- 第三部会では平成24年8月から「災害対策ネットワーク登録」を継続していますが、台帳の見直し活動を始めています。昨年11月に行なわれた連合町内会の防災拠点訓練では、参加者を絞りながら「はまっこトイレの組立訓練」を中心に熱心に訓練に参加しました。また並行して行った安否確認のための「無事ですカード」掲出活動では、掲出率75%の実績となりました。平成28年から継続している柏尾町学援隊は14名の隊員を中心に、柏尾小学校児童の登下校時見守り活動に積極的に貢献しました。
- 平成29年6月に完成した「防災備蓄倉庫」は災害用備蓄品の購入を中心に、感染症対策用品も加えながら、災害時への備えを図りました。また、防犯カメラが安心・安全な町づくりを支えるツールとして効果を発揮することが実証されたので、今後も犯罪防止やゴミの不法投棄抑止対策として活用していくつもりです。
- 新規居住者への町内会加入の働きかけを継続的にいき、会員数1000世帯前後の状態は今後も続くものと思われまます。町内会組織を支える評議員・組長体制は、負荷の偏りや高齢化への対策を中心に、評議員輪番制の導入を取り入れ、定着化が少しずつ進んでいます。
- コロナ禍により計画していた各種行事が中止や延期となった事により、特別会員年会費については令和2年度の徴収を取りやめ、一般会費については令和3年度上期分の徴収を行わない事を総会の書面表決で承認をいただき1年間運営してきました。
- 柏尾町内会ホームページは、会員への情報提供や町内会の紹介の重要な情報伝達ツールとして引き続き活用しますが、次年度は更なる情報発信の見直しを検討すべきと考えます。
- 柏尾町内会もその構成員である連合町内会の創立30周年記念式を盛大に開催でき、更にその記録として記念誌を全戸配布出来た事は大きな成果でした。

＜ 柏尾町内会及び連合町内会主催事業報告 ＞

(数字は全参加者数)

月	日	事業内容	参加人員	開催場所等
4	25	柏尾町内会定期総会	1922	書面表決
5	3	柏尾地区連合町内会総会	25	柏尾町内会館
	16	柏尾地区さわやかウォーク		コロナ禍のため中止
6		地域ケアプラザ祭		コロナ禍のため中止
	4	第22回大人のインディアカ大会		コロナ禍のため中止
7	11	柏尾地区チャレンジ大会	95	少年少女スポーツ大会の代替イベント
	13	柏尾地区少年少女スポーツ大会		コロナ禍のため中止
	27	追分不動尊祭礼	60	町内会主催
8	7	柏尾町内会納涼盆踊り大会		代替イベントとして大抽選会を実施
9	19	柏尾町内会敬老の日 祝賀会		コロナ禍のため記念品の配布となる
10	10	柏尾地区連合町内会第32回秋季レクリエーション大会		コロナ禍のため中止
	18	柏尾ボーダーラインウォーク	140	連合境界線の探索
	24	舞岡地区センター祭		コロナ禍のため中止
11	7	柏尾地区防災拠点訓練	134	はまっこトイレの組立訓練、他
	13	柏尾町インディアカ練習会	25	柏尾小学校体育館
	14	柏尾地区ドッジボール大会		2/5に延期したがコロナ禍のため中止
12	5	柏尾町もちつき大会	230	
	12	柏尾地区もちつき大会	350	
	25-31	防災部・消防年末年始火災特別警戒		柏尾地区全域(人数制限)
	25	子ども会 火の用心夜回り実施		雨天のため中止
1	1	元旦マラソン大会	205	内容を一部制限して実施
	23	柏尾町内会賀詞交歓会	29	記念撮影、記念品配布
2	11	初午稲荷講開催	20	益田家稲荷 → 柏尾町内会館
	20	第6回柏尾町文化祭		5月末の誌上発表会へ変更
	27	柏尾地区連合町内会創立30周年記念式典	48	緑地見学会も実施
その他		毎月 柏尾地区連合町内会広報部会出席		
		毎月 柏尾町内会役員会開催 (4/11,5/23,6/27,7/25,8/21,9/26,10/24,11/28,12/26,1/23,2/23,3/27)		
		防災部 毎月1日、15日 防火、防災広報活動実施		ぶらりサロン 毎月第3金曜日開催
		防犯部 地域内パトロール実施。看板、掲示板の点検修理、街灯維持管理		
		婦人部 町内会館の大掃除年2回、毎月広報仕分け・配布		
		環境事業推進員/保健活動推進員 3R夢運動の推進、ごみ集積場所点検・整備		
		交通安全指導員 毎月1日、15日 全国交通安全運動 広報活動実施		
	総務部 定例役員会議事次第作成、各種資料作成		柏尾町学援隊 柏尾小児童の登下校見守り活動	

1. 第一部会の構成と役割

事業推進部、青少年部、婦人部、子供会(含む、活動推進)、青年会の各部会、及びインディアカクラブで構成しています。町内イベントの主催、運営及び連合主催行事等への参加及び推進。

2. 町内行事報告

- (1) チャレンジインディアカ大会 6月20日(日) 中止
規模を縮小したインディアカ練習会を通して町内、中学生の方々との親睦を図る予定でしたが中止となりました。
- (2) 柏尾地区チャレンジ大会 7月11日(日) 参加人数：16人
少年少女スポーツ大会の代替えとしての親子イベント。10種類のゲーム記録を競い各ゲームのチャンピオンを表彰しました。数種類のゲームチャンピオンになった小学生がいました。雨天の為時期を延期して開催しました。
- (3) 納涼盆踊り大会 8月7日(土) 大抽選会を代替開催
コロナ禍のため盆踊り大会は中止とし、大抽選会を開催しました。地域事業所に協力いただき、空くじなしの特賞～5等賞までの賞品を用意し、大盛況のイベントとなりました。
- (4) 敬老の日・祝賀会 9月13日(日) 記念品配布
町内70歳以上の方々の敬老祝賀会。舞中吹奏楽部、カラオケ、ビンゴゲーム等と、婦人部の手料理に舌鼓を打ち楽しい時間を過ごして頂く予定でしたが、祝賀会を中止し記念品の配布に代えさせて頂きました。
- (5) 柏尾地区連合町内会秋季レクリエーション大会 10月10日(日) 中止
連合町内最大のスポーツイベント。町内の熱い声援の中、柏尾町の五連覇に向けた戦いが出来ませんでした。
- (6) 柏尾ボーダーラインウォーク(秋レク代替え) 10月10日(日) 参加人数：40人
秋季レクリエーション大会の代替えイベントとして、柏尾連合地域の境界線上ウォークを開催しました。朝方雨の中スタートしましたが雨は上がりました。初めての道も有り楽しく歩きお弁当を頂いて帰路につきました。
- (7) ドッジボール大会 11月22日(日) 中止
小学生のドッジボール大会。柏尾町より低学年、高学年が参加して、保護者の熱い応援の中熱戦が繰り広げられる予定でしたが、中止となりました。
- (8) 柏尾町内会もちつき大会 12月5日(日) 参加人数：230人
年末恒例の町内行事。80kgの餅を町内会館でつき、あんこ・きなこ餅を無料配布し白餅の販売も行いました。予定したお餅がなくなるほど会館まで脚を運んで頂きましたが、お持ち帰り頂けなかった方には大変失礼致しました。

3. 各部報告

- (1) 事業推進部・青少年部：柏尾町内会及び連合町内会主催行事の企画・運営・推進を行いました。
- (2) 婦人部(独自活動)：町内会各種行事への参加・研修会等の活動を行いました。
部会、広報誌仕分け毎月1回、その他会合出席
・5/24：研修会(草団子作り) ・5/29,8/14,1/29：会館掃除 ・7/30,8/9：講習会(折り紙)
・11/23,27：研修会(味噌作り) ・12/14,17：研修会(あみぐるみ) ・2/11：初午稲荷講
- (3) 子供会(独自活動)：町内の子供行事に関する企画、運営、推進を行いました。
・7/28-30：夏休みラジオ体操(延べ151人)
・8/21-22：夏の代替イベント「柏尾名所ウォークラリー」50名
・10/30：秋の代替えイベント「ハロウィン」53名 ・12/5：町内餅つき(餅のまるめ)
・12/25：夜回り(雨天中止) ・3月：文化祭(塗り絵を出展予定)19名
・3/6：歓送迎会(47名の参加予定でしたが体調不良者多数により中止)
- (4) 青年会(独自活動)：町内の若手25人で町内行事への参加、推進、運営を行いました。
今年は12月5日の町内会餅つき大会に、コロナの感染予防をしながら餅つきを行い皆様に無料でお配り致しました。また、白餅の販売も合わせて行いお餅が足りない程の会員様がお越しになりました。連合青年部の立ち上げにも積極的に参加しております。
- (5) インディアカクラブ：初心者も多数参加され、延べ4日の練習に25人の参加を頂きました。
柏尾インディアカクラブも立上げから9年を経過し順調に活動しております。今年度も新型コロナウイルス感染症によってなかなかインディアカを行えない一年になってしまいました。感染症の影響が2年目ともなると久々の練習にも参加しにくいよう参加人数も昨年に比べて少なくなりました。インディアカの練習は町内会の繋がりを深めるためにも大変重要な活動であると同時に他自治体の方々とも交流できる活動でもあります。次年度はもう少し練習できるようになってほしいところです。また、再開しましたら声掛けも行い参加人数を増やしていきたいです。

1. 第二部会の構成、役割

柏和会、保健活動推進員、消費生活推進員、民生委員・児童委員より構成し地域福祉、健康づくりの推進役として自らが学習し知識・情報の啓発を行う。

2. 各部報告

(1) 柏和会

- ・定例会(12回) ・総会(書面) ・忘年会中止(全会員へお菓子の配布) ・第一、第五公園の清掃、整備、花植え ・小規模多機能ホーム「パンジー」運営委員会6回(内書面5回) ・ペタンク練習会参加
- ・川上地区老人クラブ連合会定例会(総会を含め12回) ・かがやきクラブ戸塚総会 ・健康麻雀
- * 令和4年度の目標は、続くコロナ禍の中、今年度もバス旅行、忘年会、講演会など中止になりました。安全性を計りながら会員の集う活動を再開していきたいと思ひます。

(2) 保健活動推進員

- ・定例会 ・正副会長会議 ・広報委員会 ・戸塚区全体研修会参加
- ・柏尾地区推進員ウォーキング ・手洗いチェッカー ・ロコモ度テスト研修会
- * 令和4年度の目標は、新型コロナウイルスの感染拡大防止のため、健康体操、戸塚区によるイベントは中止になりました。緊急事態宣言、蔓延防止等重点措置により健康体操を急遽お休みする場合がございますが、活動再開を目指し、健康づくりの推進役、施策のパートナー役として、健康作り活動を行います。

(3) 消費生活推進員

- ・定例会 ・代表会議 ・地域における啓発イベント ・勉強会 ・講演会 ・消費生活だより発行
- * 令和4年度の目標は、区役所主催の施設見学会、舞岡地区センター祭り、戸塚物作り自慢展は中止になりました。今後も地域における「安全で快適な消費生活の推進」のため、努力して行きたいと思ひます。

(4) 民生委員・児童委員、主任児童委員

- ・毎月の活動
定例会(区民協報告、活動報告書提出、委員相互の情報交換) 柏尾地区子育て支援「ハートぽっぽ柏尾」(10回) 担当の方への月1回以上の定期訪問(安否確認、行事案内、情報提供) サロン柏舞(11回) 学援隊
- ・適宜案件に添い学校、ケアプラザ等該当する機関と連携 ・一人暮らしの高齢者の方々への昼食お弁当配布(年2回) ・65歳以上の方々とお楽しみ会(年5回) ・赤い羽根共同募金(連合ボーダーラインウォークでの呼びかけ) ・講演会(リモート、オンライン含) ・研修会2回 ・区民児協会長会議(11回、内書面5回) ・社協分科会(6回、内書面4回) ・ネットワーク代表会議(1回) ・のびのび学童保育運営委員会(2回) 柏尾地区社協広報誌編集会議(7回、発行3回) ・小規模多機能ホーム「パンジー」運営委員会(6回、内書面5回) ・不動産けんこうハウス運営委員会(書面2回) ・柏尾小学校放課後キッズクラブ評議員会(書面2回) ・柏尾小学校運営委員会(4回、内書面3回) ・こども食堂運営委員会(8回) ・こども食堂(10回) ・学援隊打合せ(12回) ・町内会行事お手伝い ・連合30周年記念式典参加 ・ケアプラザ運営委員会(書面) ・赤ちゃん訪問(36件) 公園遊び交流会(2回)
- * 令和4年度の目標は、皆様の安心安全な生活のため、地域の相談役、つなぎ役として福祉の充実に取り組み、お互いの連携を図り「柏尾町災害対策ネットワークチーム」メンバーとして更なる状況把握に努めます。(年2回更新、要援護者支援マップ作成)

3. 推進行事報告

(1) 柏尾町内会文化祭 昨年同様、会場での展示会は開催することは出来ませんでした。

コロナ禍で生まれた誌上展示会を今年度も行うため現在取り組んでいます。5月配布に向けて進めています。スポーツ分野だけでなく、文化的な趣味などを通して、見学者同士の親交を深めたり、出展者と見学者の距離を縮めたり、出展者同士も勉強しあいながら会員相互の親睦を図れる良い機会として確立されてきたと思ひます。来年度は皆様から称賛を頂いている喫茶室を含め、通常開催できるよう取り組んでまいります。令和5年2月19日(日)開催予定

(2) 柏尾ぶらり・サロン

毎月第3金曜日開催 現在、令和2年2月21日に行った99回目の開催を最後に休止しています。皆様からの再開を望む声が大きくなって来ておりますので、令和4年春ごろをめどに再スタートの計画を立てております。具体的な予定が決まりましたら皆様にお伝えします。柏尾ぶらり・サロンは、毎回地元の有識者や区長、警察署長などの行政関係者などが情報提供し、知識や交流を深めています。各方面から称賛を頂きながら有意義な町内活動としての和が広がっています。

総括：今年度も全国的な自粛により活動制限がありました。特に第二部会は人に直接接する活動が多く、中々皆様の声を聴く事は出来ないままでしたが、色々工夫を加えたり、努力を重ねたりしながら、今やる事を考え、少しでもお役に立てるように心がけ会員相互の繋げ役として、また、皆様の生活を応援するため今後とも頑張って参ります。

1. 第三部会の構成、役割

防災部、家庭防災員、防犯部、環境事業推進部より構成し、民生委員、消防団と連携して災害への備え、自助・共助の推進、安全・安心のまち、清潔できれいなまちづくりを目指します。

2. 各部報告

(1) 防災部

- ① 柏尾小学校地域防災拠点訓練 11月7日(日) 毎月1回防災リーダー会議で検討・検証
 - ・参加者数：134人(自治会・町内会役員105人「柏尾町29人」、区役所・関係機関等29人)
 - ・拠点訓練：新型コロナ感染防止対策のため、参加者を絞って下記訓練を実施。検証結果を拠点運営マニュアルに反映させる予定。
 - 1) 拠点開設訓練：「感染症対策チーム」による感染症対策の実施
 - 2) ハマッコトイレ組み立て・給水訓練：「防災リーダー」による実施
 - ・柏尾町内会「無事ですカード」掲出訓練：自主掲示率(1・2回目合計)は平成27年度から昨年度まで59%→74%→65%→68%→71%→77%で推移し、今年は75%で昨年より少し悪化。最低目標の80%の達成に向けて、さらに一層の啓発活動に取り組むことが必要。
 - ・地域防災拠点運営マニュアルの作成：概要版(平成31年3月発行)に続き各班詳細版を作成中
- ② 柏尾町内会防災備蓄庫プロジェクト
 - ・災害備蓄物資購入計画に基づき、5年目の定期購入物資と災害対策物資を購入(別途「防災備蓄庫プロジェクト報告」回覧予定)
- ③ 災害対策ネットワーク登録関係：防災部、消防団、民生委員の合同チーム(7人)で運用
 - ・11月26日：登録台帳見直し 要援護者136人(6人増) 支援者17人(2人増)
 - ・3月10・21・28日：災害対策ネットワークマップ作成

(2) 消防団

- ① 火災予防広報活動・器具点検(毎月2回)
- ② 春季・秋季火災予防週間広報活動(3月1日～7日、11月9日～15日)
- ③ 年末年始特別警戒の実施(12月20日～1月4日)
- ④ コロナ禍で消火訓練等の実施が困難だったため、消火箱の点検・整備等を重点的に実施。
 - ・消火箱交換・ホース40mm×4/スタンドパイプ/筒先/鍵新規配備(柏尾町751付近 5月23日)
 - ・全消火箱の点検及びホース交換(65mm×4本を基本配備 8月20日～9月26日)
 - ・消火箱新設(柏尾町1128敷地内 11月7・14日)
- ⑤ 防災出動 名瀬町ニシキヘビ捜索(5月14・15・16日)
- ⑥ 消火器の新規購入・詰替え・廃棄の一括実施(3月6日)

(3) 家庭防災員

- ① 研修参加による知識・技能の習得
 - ・家庭防災員新人研修4回(6月、9月、11月、2月)⇒中止、新人3名個別に動画視聴
 - ・自主活動防災センター見学(7月)防災体験学習⇒中止
 - ・自主活動(10月)⇒中止
- ② 連合町内会防災訓練(11月7日)6名参加
- ③ 消防団年末特別警戒の激励巡視(12月28日)3名参加(三役のみ)

(4) 防犯部

- ① 夜間防犯パトロール
 - ・毎月第一・三月曜日の夜間防犯パトロール 2コース 隊員7名
 - ・年末年始特別警戒パトロール(12月6日) 不動坂交番2名 13名参加
- ② 戸塚区防犯協会総会⇒書面にて議決
- ③ 戸塚区防犯指導員の活動及び防犯キャンペーン 指導員1名
 - ・戸塚駅、東戸塚駅周辺ちらし(振込詐欺防止)配布(毎月10日)
 - ・青色回転灯装備車両による防犯パトロール(隔月)
- ④ 横浜市LED防犯灯(電柱共架式)1灯新設

(5) 学援隊

- 柏尾小学校学援隊柏尾町グループ(14名)による小学生登下校時の見守り活動
- ・登校時：登校班に付き添い毎日4名
 - ・下校時：柏尾小正門下・旧齋藤鋳金工業前(火・金)各1～2名、柏屋前(月・水・金)1名

(6) 環境事業推進部

- ① 柏尾地区環境事業推進委員連絡協議会(年4回)推進委員2名参加
 - ・出前講座(11月13日)：テーマ「プラスチックごみの削減」2名参加
 - ・各種行事参加によるクリーンキャンペーン活動
 - ・柏尾町盆踊り大会(8月)⇒中止 ② 柏尾地区もちつき大会(12月)⇒販売のみ 委員不参加
 - ・国道さわやか運動(1月21日)国道(消防車庫～峰本前)一斉清掃 連合委員のみ10名参加
- ② ごみ集積場所の巡回点検(月2回)により改修・整備を実施
 - ・ボックス支柱固定2箇所 ・ボックス大型化1箇所 ・ボックス仕切り棒製作交換8箇所
 - ・箒、塵取り交換10箇所
 - ・ガラス散乱防止用アクリル板製作5箇所分 ・排出日分別一覧ステッカー製作3枚
- ③ 不法投棄物の処理対応：3箇所4回処理 防犯カメラによる監視3箇所

令和3年度収支決算報告書

議案1

単位:円

収入の部				
項目/年度	3年度予算	3年度決算	差引額	備考
前年度繰越金	2,418,558	2,418,558	0	
一般会費	2,949,000	3,031,854	△ 82,854	1010世帯、前年度分納付あり
特別会員費	285,000	0	285,000	
地域活動推進費	688,100	688,100	0	700円×983世帯
防犯灯維持管理費補助金	2,200	2,200	0	2,200円×1灯
広報配布金等	231,000	231,000	0	
会館使用料	30,000	59,000	△ 29,000	
町の防災組織活動費補助金	157,280	157,280	0	160円×983世帯
その他収入	400,000	355,790	44,210	資源回収、祝金等
合計	7,161,138	6,943,782	217,356	

支出の部(1)					
	項目/年度	3年度予算	3年度決算	差引額	備考
運 営 費	会議費	110,000	56,638	53,362	役員会・評議員組長会議等
	事務費	150,000	314,483	△ 164,483	コピー機購入・事務用品等
	人件費	51,000	51,000	0	評議員への謝礼
	渉外費	200,000	20,000	180,000	会長他活動費
	分担金	700,000	683,185	16,815	連合町内会分担金
	その他	150,000	89,421	60,579	役員会皆勤賞等
	小計	1,361,000	1,214,727	146,273	
事 業 費	福利厚生費	380,000	340,290	39,710	敬老祝品・柏和会
	部会活動費	90,000	90,000	0	活動補助費
	保健活動費	10,000	10,000	0	活動補助費
	婦人部費	200,000	100,000	100,000	活動補助費
	青少年部費	160,000	40,000	120,000	青指・スポ進活動補助費
	防災部費	150,000	149,785	215	活動補助費
	防犯部費	50,000	50,000	0	活動補助費
	事業推進部費	30,000	0	30,000	
	子供会育成費	240,000	240,000	0	活動補助費
	環境事業推進部費	200,000	200,000	0	活動補助費
	家庭防災員費	10,000	0	10,000	
	消費生活推進費	0	0	0	
	民生児童委員活動費	60,000	50,000	10,000	活動補助費
	慶弔費	150,000	110,000	40,000	
	レクリエーション費	350,000	170,000	180,000	大抽選会
	防災対策費	200,000	212,185	△ 12,185	防災用品等
	会館運営活動費	30,000	0	30,000	
	連合設立30周年記念事業分担金	50,000	10,000	40,000	
	HP作成委員会活動費	30,000	22,807	7,193	活動補助費
	文化祭事業費	100,000	76,860	23,140	冊子作成費
学援隊活動費	40,000	40,000	0	活動補助費	
防犯カメラ維持費	50,000	3,713	46,287	電気料金	
その他	250,000	46,716	203,284	追分不動尊祭礼補助等	
小計	2,830,000	1,962,356	867,644		
(1)の計	4,191,000	3,177,083	1,013,917		

支出の部(2)

防犯灯管理費	項目/年度	3年度予算	3年度決算	差引額	備考
	防犯灯費	3,000	1,734	1,266	1灯分電気料
	修繕費	15,000	0	15,000	
	新設費	50,000	0	50,000	
	小計	68,000	1,734	66,266	
会館維持管理費	市有地使用料	52,000	51,720	280	会館・別館用地使用料
	修繕費	50,000	0	50,000	
	保険料	150,000	142,040	7,960	火災保険+地震保険
	水道光熱費	180,000	144,734	35,266	水道・電気・ガス料金
	通信費	120,000	114,846	5,154	電話料金等
	減価償却積立費	1,000,000	1,000,000	0	
	その他	200,000	70,484	129,516	会館消耗品等
	小計	1,752,000	1,523,824	228,176	
(2)の計		1,820,000	1,525,558	294,442	
(1)の計+(2)の計		6,011,000	4,702,641	1,308,359	
	防災備蓄品費	700,000	633,818	66,182	防災備蓄品購入代
	自治会活動保険	90,000	82,002	7,998	4年度分保険料
	スポーツ・文化普及基金補助金	150,000	0	150,000	
	予備費	210,138	0	210,138	
	次年度繰越金	0	1,525,321	△ 1,525,321	
	支出総合計	7,161,138	6,943,782	217,356	

次年度繰越金内訳

現金	32,745 円
ゆうちょ銀行	955,230 円
三菱UFJ銀行	472,314 円
横浜信用金庫	65,032 円
計	1,525,321 円

スポーツ・文化普及基金

残高	562,674 円
----	-----------

令和3年度末会館減価償却積立金残高

ゆうちょ銀行	2年度末残高	6,302,098 円
	3年度積立金	1,000,000 円
	受取利子	50 円
	3年度末残高	7,302,148 円

会計監査報告

自 令和3年4月1日 至 令和4年3月31日

令和3年度柏尾町内会収支決算について、現金、預金通帳、諸帳簿、証拠書により監査いたしましたところ、すべて適正に処理されていたことを報告します。

令和4年4月3日

監事 高島 勝
監事 京橋 宏 晴



1. 経緯

- (1) 役員推薦委員の選出と承認
- 町内会会則細則<役員選出規定>により、推薦委員会の立上げが11月度役員会にて承認されました。
 - 同規定に基づき、推薦委員7名を選出し、12月度役員会にて承認されました。
- (2) 役員公募
- 2/23付の回覧にて、町内会会員へ立候補（会長・副会長・会計・監事）の案内を通知しました。
 - 通知以降、3/26迄の公募期間で、「立候補者なし」の結果となりました。
 - 3月度役員会にて、立候補なしを報告しました。
- (3) 役員選定活動と役員会提案
- 立候補なしを受け、推薦委員会にて、現行役員の継続意向や継続依頼、適格者の選定活動などを実施しました。
 - 3月度役員会にて次期役員候補者を提案し、役員会定数55名中、出席33名の全員一致で承認されました。

2. 次期役員候補者

役職	氏名	備考
会長	齋藤 純一	留任
副会長	皆川 孝	留任
副会長	栗原 正文	留任
副会長	船井 全	新任（30組）
会計	吉倉 正満	留任
会計	泉 久信	新任（60組）
監事	京橋 宏晴	留任
監事	天本 勇	新任（23－8組）

以上

令和4年度 柏尾町内会 基本方針（案）

議案3

私たち柏尾町内会は、近隣相互の親睦を目的に、地域諸団体と連携し、安心・安全な町づくりに努めます。本年度の重点方針12項目を提案いたします。

1. 毎月の役員会開催に当り、事前に担当部会を開き、方針の徹底と意見の集約を行います。コロナ禍での感染防止対策の上からも、オンライン会議の開催を検討します。また町内会活動を広く周知するため「柏尾だより(仮称)」の発行を計画致します。
2. 町内会組織の根幹となる組長・評議員の意見集約をおこなうため「評議員・組長会議」を適宜開催し、また評議員輪番制度を進めます。
3. 町内会未加入者及び新規居住者への積極的な加入働きかけを行い、全住民参加型運営を目指します。1,000世帯を抱える地域自治組織としてその体制強化を図り、有為な若手後継者の育成に努め、今後数世代を生き抜ける組織改革・運営の見直しを図ります。
4. 登下校時の児童の安全を守る為、H28年4月より開始した「柏尾町学援隊」の隊員増強を図ります。安心・安全な町づくりの為、引き続き防犯部を中心とした防犯パトロールを実施・強化します。
5. 第三部会が中心となって立ち上げた「災害対策ネットワーク」活動の更新を進めます。また「無事ですカード」の掲出率向上を図ります。(目標80%以上)「防災備蓄庫」の備品充足を図り、新型コロナウイルスの感染防止対策用資器材の購入を重点的に進めます。また担当部門を中心に、防火防災体制の充実を行い、安全・安心な街づくりを進めます。
6. 資源循環局と連携し地域内のごみ不法投棄への対策を図り、防犯カメラの設置活動を進めます。更に一部地域での過大な集積量を調整するため、集積場所の見直し、改変を行います。
7. 青年会を中心に、スポーツ活動や各種行事を通して次世代を担う青年層の更なる結集、育成強化を図ります。本年2月に開催された連合町内会創立30周年記念事業でスタートした「連合青年部準備会」の進展を支援します。「第9回柏尾町インディアカ交流会」の継続開催を支援致します。
8. 第二部会が中心となって開催している「柏尾町文化祭」の輪を更に広げ、地域の中心的な文化活動に育てます。コロナ禍のため誌上発表会となった昨年度作品の発表を5月に行います。また現在開催が中断されている「柏尾ぶらりサロン」の早期再開を実現します。
9. 役員会での承認の下、特別会員費については令和3年度分の徴収を中止しましたが、本年度の一般会費については旧に復すよう提案いたします。
10. 連合町内会と連携し、令和3年度に横浜市への移管が実現した「柏尾町みらい緑地」の活用を進めます。更に、水道・トイレの整備が済んだシルバー健康広場の活用を進めます。(継続)
11. 連合町内会と連携し、柏尾小学校郷土資料室の地域への開放事業を更に広げ、年2回の特別展示の充実注力します。
12. 連合町内会と一体となり、市道路局に対し「不動坂交差点歩道橋設置工事」の速やかな推進を要請します。

令和4年度 柏尾町内会 事業計画（案）

月	日	事業計画案	予定参加者数	開催場所等
4	24	柏尾町内会定期総会	2,170	書面表決
5	5	柏尾地区連合町内会総会	30	柏尾小コミュニティハウス
	15	柏尾さわやかウォーク	100	国府津-小田原城の旅
	下旬	柏尾町文化祭誌上発表会		冊子の全戸配布
	28	柏尾小学校スポーツフェスタ		新型コロナ感染防止のため参加制限(?)
6		舞岡柏尾地域ケアプラザ祭		新型コロナ感染防止のため中止の方向
	12	チャレンジインディアカ(仮称)		大人のインディアカ大会の代替案を検討中
7	3	少年少女スポーツ大会		コロナ禍のため競技内容変更を検討中
	27	追分不動尊祭礼	100	追分不動尊
8	6	柏尾町内会納涼盆踊り大会		内容の変更を検討中
9	18	柏尾町内会敬老の日 祝賀会	300	記念品のみの配布とするか検討中
10	2	第33回柏尾地区連合町内会秋季レクリエーション大会		開催内容検討中
	22	舞中スポーツ交流会		未定
	23	舞岡地区センターまつり		内容の変更検討中
	30	柏尾地区防災拠点訓練	400	柏尾小学校(テーマ検討中)
11		第9回柏尾町インディアカ交流会	70	柏尾小体育館→柏尾町内会館 検討中
	20	柏尾ドッジボール大会	200	開催内容検討中
12	4	柏尾町内会もちつき大会/忘年会	300	柏尾町内会館
	11	第21回柏尾地区もちつき大会	700	柏尾小学校駐車場
	25	子ども会 火の用心夜回り	90	柏尾町全域
	25-31	防災部・消防年末年始火災特別警戒		柏尾地区全域
1	1	柏尾地区連合町内会元旦マラソン大会	200	不動坂→柏尾小学校
	15	柏尾町内会賀詞交歓会	50	柏尾町内会館
2	11	初午稲荷講	20	益田家稲荷参拝→柏尾町内会館
	19	第7回柏尾町文化祭	100	柏尾町内会館
その他		毎月 柏尾地区連合町内会広報部会出席		
		毎月 柏尾町内会役員会開催(4/10,5/22,6/26,7/24,8/21,9/25,10/23,11/27,12/18,1/22,2/26,3/26)		
		防災部 毎月1日、15日 防火、防災広報活動実施		ぶらりサロン 毎月第3金曜日
		防犯部 地域内パトロールの実施。看板、掲示板の点検修理、街灯維持管理		
		婦人部 町内会館の大掃除年3回、毎月広報仕分け・配布 → 仕分け日程は月度役員会にて連絡		
		環境事業推進部/保健活動部 「よこはま3R夢」運動の普及徹底、ごみ集積場所点検・整備		
		交通安全指導員 毎月1日、15日 全国交通安全運動 広報活動実施		
	柏尾町内会学援隊 毎日柏尾小学校児童登下校時の見守り活動		総務部 各種資料作成	

令和4年度収支予算（案）

議案3

単位:円

収入の部		
項目/年度	4年度予算	備考
前年度繰越金	1,525,321	
一般会費	5,922,000	987世帯×500円×12月
特別会員費	295,000	13事業所
地域活動推進費	690,900	987世帯×700円
防犯灯維持管理費補助金	2,200	1灯×2,200円
広報配布金等	231,000	広報誌・議会だより
会館使用料	40,000	
町の防災組織活動費補助金	157,920	987世帯×160円
その他収入	350,000	資源回収、祝金等
合計	9,214,341	

支出の部(1)			
	項目/年度	4年度予算	備考
運営費	会議費	150,000	役員会・評議員組長会議等
	事務費	300,000	事務用品、事務機器、消耗品等
	人件費	51,000	評議員への謝礼
	渉外費	200,000	会長他活動費
	分担金	700,000	連合町内会分担金
	その他	150,000	研修会補助等
	小計	1,551,000	
事業費	福利厚生費	380,000	敬老祝賀会・柏和会
	部会活動費	90,000	第一・第二・第三部会活動補助費
	保健活動部費	10,000	活動補助費
	婦人部費	200,000	活動補助費
	青少年部費	160,000	活動補助費(インディアカ交流会含む)
	防災部費	150,000	活動補助費
	防犯部費	50,000	活動補助費
	事業推進部費	30,000	活動補助費
	子供会育成費	240,000	活動補助費
	環境事業推進部費	200,000	活動補助費
	家庭防災員費	10,000	活動補助費
	消費生活推進費	0	
	民生児童委員活動費	80,000	活動補助費・会費分担金等
	慶弔費	150,000	
	レクリエーション費	350,000	盆踊り・レク大会
	防災対策費	200,000	
	会館運営活動費	30,000	活動補助費
	広報活動費	100,000	活動補助費
	HP作成委員会活動費	30,000	活動補助費
	文化祭事業費	100,000	活動補助費
学援隊活動費	40,000	活動補助費	
防犯カメラ維持費	50,000		
その他	250,000	掲示板修繕費他	
小計	2,900,000		
(1)の計		4,451,000	

支出の部(2)			
	項目/年度	4年度予算	備考
防犯灯管理費	防犯灯費	3,000	1灯分電気料
	修繕費	15,000	
	新設費	50,000	
	小計	68,000	
会館維持管理費	市有地使用料	52,000	会館・別館用地使用料
	修繕費	50,000	
	保険料	150,000	火災保険+地震保険
	水道光熱費	180,000	
	通信費	120,000	
	減価償却積立費	2,000,000	
	その他	200,000	白蟻防除施工・会館消耗品等
小計	2,752,000		
(2)の計		2,820,000	
(1)の計+(2)の計		7,271,000	
防災備蓄品費		1,000,000	
自治会活動保険		90,000	
スポーツ・文化普及基金補助金		500,000	
予備費		353,341	
次年度繰越金		0	
支出総合計		9,214,341	

第1章

名称

- 第1条 1 本会は柏尾町内会と称す。
 2 会の区域は、以下の通りとする。
 戸塚区柏尾町1番地から756番地まで、758番地から803番地まで、805番地から814番地まで、815番地の一部、816番地から1,129番地まで、1,131番地から1,139番地まで、1,141番地から1,155番地まで、1,157番地から1,350番地まで、1,352番地の一部、1,353番地から1,380番地まで、1,381番地の一部及び1,382番地から1,410番地まで並びに上柏尾町206番地、210番地の一部の区域。

第2章

事務所

- 第2条 本会の事務所を 横浜市戸塚区柏尾町1218番地の2 柏尾町内会館に置く。

第3章

組織及び目的

- 第3条 1 本会の会員は第1条2項に定める区域に住所を有する個人とし、正当な理由がなければ加入を拒むことはできない。また、退会は自由とする。
 2 本会の活動を賛助する法人及び団体は特別会員となることができる。
 3 本会は、以下に掲げる地域的な共同活動を行うことにより、町内の福利増進並びに親睦を図ることを目的とする。
 (1) 回覧板の回付等区域内の住民相互の連絡
 (2) 美化・清掃等区域内の環境の整備
 (3) 集会施設の維持管理
 (4) 区域内で催す各種親睦行事の開催と運営

第4章

役員及び任期

- 第4条 本会に次の役員を置く。
 (1) 会長 1名 (2) 副会長 3名
 (3) 会計 2名 (4) 監事 2名
 (5) 評議員 若干名 (6) 組長 若干名
 第5条 会長は本会に顧問及び相談役を委嘱することができる。
 第6条 役員は任期は原則として2ヶ年とし、補欠により就任した者は前任者の残存期間とし、再任を妨げない。
 第7条 1 役員は総て投票又は推薦により定める。
 2 会長、副会長、会計及び監事は総会において選任する。

第5章

任務

- 第8条 会長は本会を代表する。
 第9条 副会長は会長を補佐し、会長事故あるときはその職務を代行する。
 第10条 会計は本会の会計を掌る。
 第11条 監事は次に掲げる業務を行う。
 (1) 本会の会計及び資産の状況を監査すること。
 (2) 会長、副会長及びその他の役員業務執行の状況を監査すること。
 (3) 会計及び資産の状況または業務執行について不整の事実を発見したときは、これを総会に報告すること。
 第12条 評議員は受持組を代行し連絡協調を計る。
 第13条 組長はその地域(組)毎の連絡、会費の徴収を行う。

第6章

会議

- 第14条 会議の種別は次のとおりとする。
 (1) 総会 (2) 臨時総会 (3) 評議員会 (4) 役員会
 第15条 1 総会は毎年1回会長が招集する。
 2 総会を招集するときは、会議の目的たる事項及びその内容並びに日時及び場所を示して、開催の日の5日前までに文書をもって通知しなければならない。
 3 議長は、その総会において出席した会員の中から選出する。
 4 総会で行う議事は次の事項とする。
 (1) 事業案の審議及び承認 (2) 役員を選任
 (3) 予算の審議、及び決算の承認 (4) 会則の変更
 (5) その他、会の運営上必要な事項
 5 総会の開催は、会員の過半数の出席をもって成立する。ただし、止むを得ない場合は、委任状をもって出席にかえる事ができる。
 6 会員は、総会において、各々1個の表決権を有する。
 7 総会の議事は出席者の過半数をもって決し、可否同数のときは議長がこれを決定する。
 8 役員が会則に違反し、あるいは本会の体面を汚す行為があったときは、総会の議決により解任することができる。
 第16条 臨時総会は役員会の要請がある時、又は会員の3分の1以上の要求があった時、会長が招集する。

- 第17条 評議員会は随時開催し、各種の事項を協議する。
- 第18条 1 役員会は会長が必要ありと認めたる時招集する。
 2 役員会は、次の役員をもって構成する。
 (1) 会長 (2) 副会長 (3) 会計 (4) 相談役及び顧問
 (5) 評議員 (6) 第21条で規定する各部の代表 (7) 地域推薦団体代表
 (8) 子供会代表 (9) 柏和会代表 (10) 総会で承認された各種委員会代表
 3 役員会は構成員の過半数の出席をもって成立する。
 4 役員会の議長は役員の互選にて選出する。
 5 会議の議決は、出席者の過半数をもって決し、可否同数の時は議長がこれを決する。

第7章

会計

- 第19条 1 会費は一般会費・特別会費とし、総会においてその額を決定する。
 2 一般会費は月額500円とする。
 3 会員は総会において定められた会費を納入しなければならない。
 但し、同一世帯において、複数の会員が存する場合、代表者1名の納入があれば、他の会員の会費はこれを免除することが出来る。
 4 本会の資産は、次に掲げるものをもって構成する。
 (1) 別に定める財産目録記載の資産
 (2) 会費
 (3) 活動に伴う収入
 (4) 資産から生ずる果実
 (5) その他の収入
 5 本会の資産は、会長が管理し、その方法は役員会の議決によりこれを定める。
 6 本会の資産に掲げるもののうち別に総会において定めるものを処分し、または担保に供する場合には、総会において2分の1以上の議決を要する。
- 第20条 本会の会計年度は毎年4月1日から翌年3月31日までとする。

第8章

事業

- 第21条 本会の運営を円滑にするために次の8部を置き、各部長を会長が指名する。
 総務部 事業推進部 保健活動部 防災部
 防犯部 青少年部 婦人部 環境事業推進部
- 第22条 各部長は本会役員の兼任を妨げない。
- 第23条 各部長は、部員と共に会長の要請に応え各種事業の遂行に努める。

第9章

付則

- 第24条 1 本会則は、総会の決議を経、かつ、横浜市戸塚区長の認可を受けなければ変更することはできない。
 2 本会を解散する場合は、総会の3分の2以上の承諾を得なければならない。
- 第25条 本会の運営に関する細則は別途これを定める。
 ① 柏尾町内会館利用規約(平成21年4月26日 定期総会にて承認)
 ② 資機材の購買に関する規定(平成21年7月26日 役員会にて承認)
 ③ 役員選出規定(平成22年1月24日 役員会にて承認)
- 第26条 本会則は昭和55年4月1日より施行する。
 平成14年4月29日 一部改正。
 平成19年4月29日 一部改正。
 平成20年4月27日 一部改定。
 平成21年4月26日 一部改定。
 平成22年4月25日 一部改定。
 平成28年4月24日 第19条2項 改定